

遠心機械の定期自主検査記録(案)

(労働安全衛生規則 第141条の遠心機械定期自主検査の規定による)

社名 A社

工場名 B工場

	承認			点検者
査印欄	E		D	C

記入例

I	検査機種名 (管理No等)	洗濯機 100Kg (NO101)		
II	検査実施年月日	0000年00月00日		
III	本記録保管期間(3年)	0000年00月00日 まで		
IV	検査結果			
No.	点検すべき事項	具体的点検箇所・方法	結果 (○・△・×)	補修 (要・否)
1	回転体の異常の有無	① 運転し異常な音・振動はないか ② 元電源を落とし機械を停止し、ドラムを手で上下左右させ、ドラムのガタツキがないか	○ ○	否 否
2	主軸軸受部の異常の有無	① 運転し、異常な音・振動はないか	○	否
3	ブレーキの異常の有無	① 脱水(脱液)運転中に停止ボタンを押して正常に停止するか	×	要
4	外わくの異常の有無	① 運転し、異常な振動はないか(目視)	△	否
5	前各号に掲げる部分のボルトのゆるみの有無	元電源を落とし、機械を停止し ① 軸受固定ボルトの緩みはないか ② 外枠固定ボルトの緩みはないか ③ その他の固定ボルトに緩みはないか (触診、理想は工具による)	○ ○ ○	否 否 否
補修内容	No.3	ブレーキ修理(0000年00月00日修理完了、担当K)	(注1) ○:良好につき補修不要 △:都度判断 ×:不良につき要補修 (注2) 毎年1年以内に実施のこと	

乾燥設備の定期自主検査記録(案)

(労働安全衛生規則 第299条の乾燥設備定期自主検査の規定による)

	社名	A社	工場名	B工場
	承認		作業主任者	点検者
査印欄	E		D	C

記入例

I 検査機種名		乾燥機		
II 検査実施年月日		0000年00月00日		
III 本記録保管期間(3年)		0000年00月00日 まで		
IV 検査結果				
No.	点検すべき事項	具体的点検箇所・方法	結果 (○・△・×)	補修 (要・否)
1	内面及び外面の損傷、変形及び腐食の有無	内部の変形、固定物の外れはないか腐食、さびはないか(目視)	△ ○	要 否
2	危険物乾燥設備にあつては、乾燥に伴って生ずるガス、蒸気又は粉じん爆発又は火災の危険があるものを排出するための設備の異常の有無	排気ダクトにリント堆積、異物がないか(目視) 排気ファンは正常か(排気の確認)	- -	- -
3	乾燥設備にあつては、設備の異常の有無(熱源が蒸気・電気を除く)	パーナー部の異物等(目視) 排気ファンは正常か(排気の確認)	○ ○	否 否
4	のぞき窓、出入口、排気孔等の開口部の異常の有無	排気ダクトにリント堆積、異物はないか(目視)	×	要
5	内部の温度の測定装置及び調整装置の異常の有無	内部の温度表示は正常か(目視) 運転し、衣類の乾燥状態が正常か	○ ○	否 否
6	内部に設ける電気機械器具又は配線の異常の有無	機械内部の配線に傷等がないか(目視)	○	否
補修内容	No.4 No.1	リント除去(0000年00月00日修理完了、担当J) 内部の変形修理(0000年00月00日修理完了、担当J)	○:良好につき補修不要 △:都度判断 ×:不良につき要補修 毎年1年以内実施のこと	

第2種圧力容器の定期自主検査記録

ロール機（チェスト、カレンダーロール）

（労働安全衛生法施行令 第15条、ボイラー及び圧力容器安全規則 第88・89条の第2種圧力容器定期自主検査の規定による）

社 名

	承認			点検者
印欄				

I 検査機種名		(管理番号・製造番号・等)		
II 検査実施年月日		_____年__月__日		
III 本記録保管期間（3年）		_____年__月__日 まで		
IV 検査結果				
No.	点検すべき事項	具体的点検箇所・方法	結果 (○・△・×)	補修 (要・否)
1	本体の損傷の有無	③ ロール部に傷・亀裂等はないか(カレンダー・チェストホットタイプの場合) ④ ベッド部に傷・亀裂等はないか(チェストタイプの場合)	— —	— —
2	ふたの締付けボルトの磨耗の有無	② ロール主軸取付ボルトに磨耗・損傷等はないか(カレンダー・チェストホットタイプの場合)	—	—
3	管及び弁の損傷の有無	② ロール部ロータリージョイントに損傷等はないか(カレンダー・チェストホットタイプの場合) ③ ベッド部の給・排蒸配管等に損傷はないか(チェストタイプの場合) ④ バルブ等に損傷等はないか	— —	— —
補修内容	No. __	(実施した補修の内容・実施日・実施者名を記入) _____	○:良好につき補修不要 △:都度判断 ×:不良につき要補修 毎年1年以内に実施のこと	